

# 遊学舎武雄こども園 園だより

## 令和4(2022)年10月号

### 「169のころ」

ある日の夕方、お友だちが帰る時にがまくんを見ていたので、横に座り「がまくんこっちを向いているね」等話しかけ一緒に見ていました。その時、さくら組の女の子が「先生、何しているの?」と声をかけてくれたのです。「がまくんを見ているの」と答えたと側に来てがまくんがいるケースの中を静かに見て、「先生、がまくんのお水取り替えてあげなくちゃ!よごれているよ」と心配している様子の女の子。「本当だね」と話したところでお母さんがキッズホールに来て一緒に「さようなら」と挨拶をして帰りました。



それから数日後、水がきれいになっているのを見た日、偶然キッズホールで彼女と会い「がまくんの水、きれいになってるよ」と声をかけると、走ってきて中を見て「ほんとうだ、良かった!」と言い嬉しそうな笑顔を見せてくれました。

生き物と共に暮らすことができる環境で、生き物に対しての愛情、優しさを感じることに。これが「寄り添う」心を生み出す源流なのかもしれません。これからもひとりひとりの子どもたちの個性を大切に、1つの言葉、1つの気づきに寄り添い、丁寧に関わっていきたいと思います。



### 11月の予定



つが 219粒の種  vol.5 『小さな?..が大きな!..へ』



ただひたすらに自分の知りたいことの答えを求めるAくんの姿。それがたとえ大人にとっての正しい答えでなくても子どもたちにとっては自分で導き出した答えほど輝いて見えるものはありません。自分の力で「できた!」「わかったぞ!」、これがどんなに自信になることでしょう。遊びの中にはそんな輝きがあふれているのです。

保護者の皆様、The Little One、The One in the garden へのご参加有難うございました。愛らしい姿、たくましい姿、生き生きした姿。何の制限もなく、比較もなく、自分らしくいられること。これが「色」となり、自分だけの輝きを放つ日。この日の参加者は総勢約675名。675色の輝きで覆われた園庭は、本当に美しかった。

保護者様が見逃していらっしゃる場合があるので、この場でお伝えしておきたいことがあります。ご存知でしたか。あなたの元へ走っていきとき、ハグしたとき、抱っこしたときの、お子様の、あの表情。そこには、お子様からのあなたへの無条件の愛以外、何も感じられないのです。

親の子どもへの愛は無条件の愛と言いますが、子どもの親への愛こそが無条件。

保護者様が、我が子の輝きしか見えない時間。お子様が、自分の大好きな人の愛しか見えない時間。そして生涯で同じものは二度とない時間。それがThe One。

あなたがいるから、生まれる輝き。それがThe One。

生まれてこの日まで、大切に大切に育てられたお子さまの姿、どう映られましたか。

